

# News Release (1)



【平成 28 年 9 月 15 日 (木) 午後 2 時発表】

## ▼文化博物館秋季企画展「吉田伊佐展～四季のうつろい～」を開催します

▼本年 3 月、南丹市および周辺地域が「京都丹波高原国定公園」に指定されました。また、当地域はもとより周辺の京都府中部地域は、「森の京都」のエリアとして、「森」「川」「里」をテーマとした事業が各地で盛んに行われています。さらに 10 月 9 日には、府民の森ひよしで第 40 回全国育樹祭が開催されます。

文化博物館においても、こうした取り組みをより一層推進するため、自然風景の美を追求し、徹底した写実表現で日本各地の風景を描く作家として知られる吉田伊佐氏の作品展を開催します。

伊佐氏は南丹市日吉町出身で、現在は日展・白日会会員としても活躍中であり、本展では、近作の中から四季折々に変化する京都の風景を中心に描いた作品約 45 点を紹介します。また、これまで油彩を中心に描いてきた伊佐氏ですが、本展に合わせて、南丹市内の代表的な風景を水彩で描いた作品もご覧いただけます。

私たちは、暮らしの中で何気なく自然からの恵みを受けていますが、伊佐氏の作品から自然の美しさ、すばらしさを感じていただければ幸いです。

【開催期間】平成 28 年 9 月 17 日 (土) ～ 10 月 16 日 (日)

【開館時間】午前 9 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)

【場 所】南丹市立文化博物館

【休 館 日】毎週月曜日、9 月 20 日 (火)、10 月 4 日 (火)

※ただし、9 月 19 日 (月・祝)、10 月 10 日 (月・祝) は開館します。

【入 館 料】大人 300 円、高・大学生 200 円、小・中学生 100 円

(20 人以上の団体は 2 割引、南丹市内在住の小・中学生は無料)

【展示内容】吉田伊佐作品 油彩画 約 35 点、水彩画 約 10 点

### ▼この記事に関するお問い合わせ

南丹市立文化博物館 担当：井尻

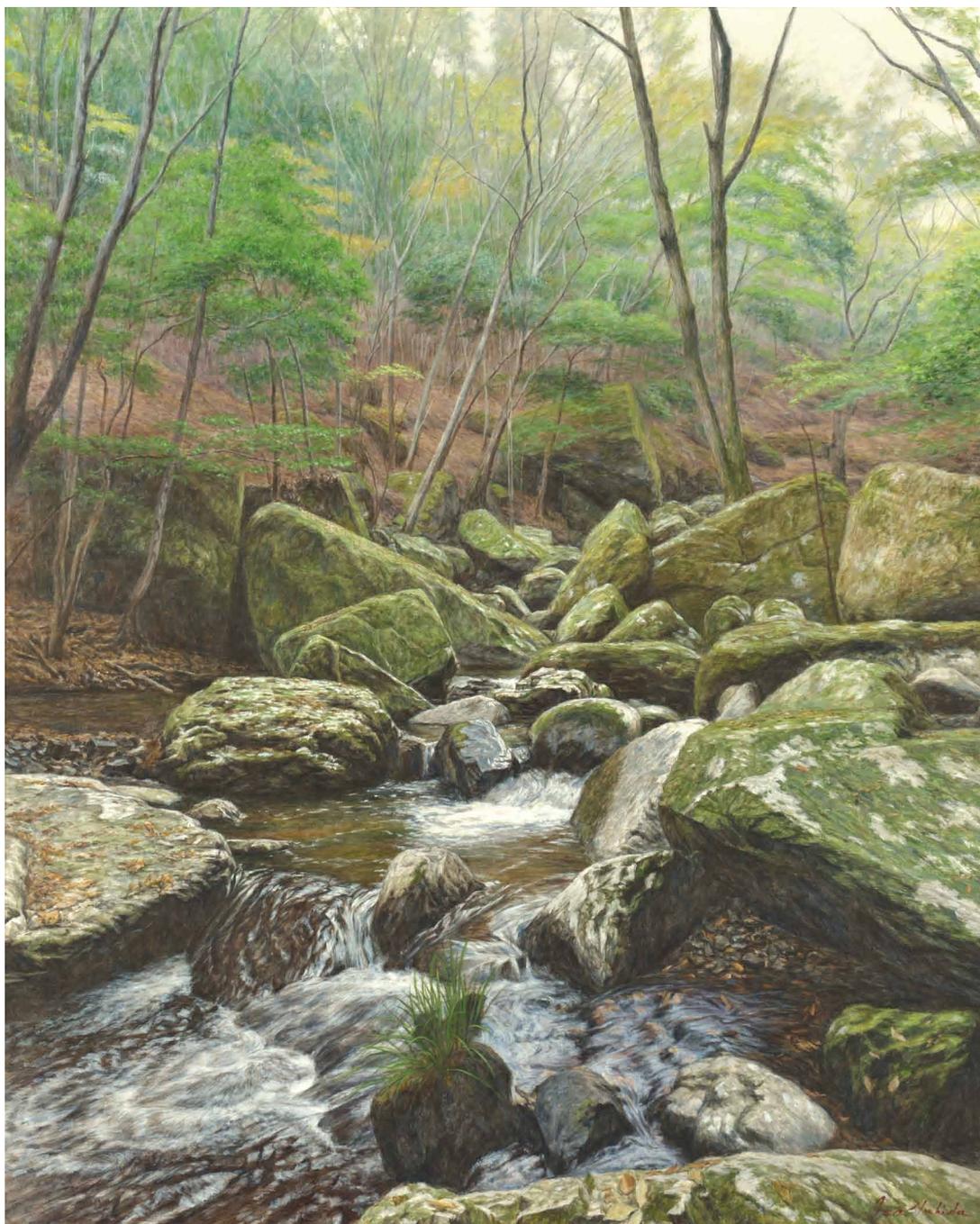
(電話 0771-68-0081)

# 吉田伊佐

Yoshida  
Isa

# 絵画展

／四季のうつろい



「瀬音」2014年（南丹市園部町・るり溪※）

2016年9月17日[土]～10月16日[日]

開館時間＝午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日＝毎週月曜日（9月19日・10月10日は開館）、9月20日[火]、10月4日[火]

入館料＝大人300円／高校・大学生200円／小・中学生100円

※20名以上の団体は2割引 ※南丹市内在住・在校の小・中学生は無料

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳・戦傷病者手帳を持つ方とその介護者は半額

※10月15日[土]・16日[日]は南丹工芸文化祭開催のため入館無料

## 南丹市立文化博物館



〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町63番地 / TEL: 0771(68) 0081 FAX: 0771(63) 2983



### 吉田伊佐氏 略歴

- 1959年 京都府船井郡日吉町（現在の南丹市日吉町）に生まれる。
- 1983年 京都市立芸術大学美術学部美術科（油画専攻）を卒業。
- 1999年 この頃より全国の百貨店で個展を中心に作品を発表。
- 2005年 西宮神社末社住吉神社に御鎮座二百年記念絵画を奉納。
- 2009年 白日会展に初出品、会友に推挙される（「清和翠陰」）。日展に初出品、初入選（「草萌」）。
- 2010年 白日会展に「陽光の中の木立ち」を出品、準会員に推挙される。
- 2011年 白日会展に「蒼流」を出品、梅田画廊賞・準会員奨励賞を受賞し会員に推挙される。
- ◇年 日展に「雄流」を出品、特選を受賞。

【現在】 白日会会員／日展会友／日本美術家連盟会員 京都府亀岡市在住



# 吉田伊佐 *Yoshida Isa*

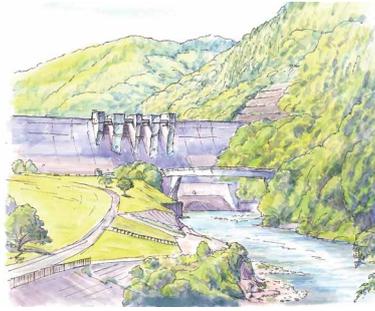
## 絵画展 / 四季のうつろい

2016年3月、南丹市及び周辺地域が「京都丹波高原国定公園」として指定されました。当地域はもとより周辺の京都府中部地域は「森の京都」地区とされ、「森」「川」「里」をテーマとした事業が各地で盛んに行われています。また、本年10月には全国育樹祭の開催が予定されています。

文化博物館においてもこうした取り組みをより一層推進するため、自然風景の美を追求し、徹底した写実表現で日本各地の風景を描く作家として知られる吉田伊佐氏の作品展を開催します。

伊佐氏は南丹市日吉町出身で、現在は日展や白日会を中心に活躍されています。本展では、近作から四季折々に変化する京都の風景を描いた作品を中心とした約45点を紹介します。また、これまで油彩を中心に制作されてきた伊佐氏ですが、南丹市内の代表的な風景を水彩で描いた作品もご覧いただけます。

私たちは、暮らしの中で何気なく自然からの恵みを受けていますが、伊佐氏作品から自然の美しさ、すばらしさを感じていただければ幸いです。



「夏の日吉ダム」2016年<南丹市日吉町>※



「美山かやぶきの里」2016年<南丹市美山町>※



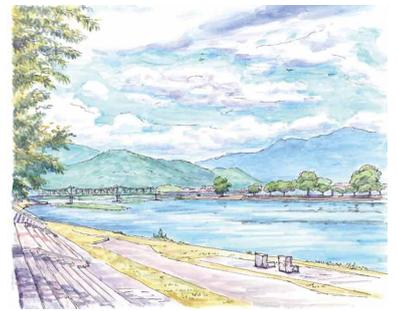
「新緑の清水寺」2015年<京都市東山区>※



【交通案内】◆自動車…京都縦貫自動車道「園部IC」もしくは「八木西IC」より約5分。  
◆電車・バス…JR 園部駅西口より京阪京都交通バス「八田線」もしくは「園籬線」に乗車、「交流会館前」下車すぐ。または、市営ぐるんバスに乗車、「図書館前」下車すぐ。



「春・園部城跡」2016年<南丹市園部町>※



「八木大橋あたり」2016年<南丹市八木町>※



「中庭の折り」京都市美術館蔵

秋野不矩展  
創造の美

2016年10月22日[土]~11月27日[日]

会場：南丹市立文化博物館

2016  
秋の展示会



どきたまちゃん

予告やで!!



「丹波州之図(部分)」当館蔵

山里のくらし

木材生産と大堰川水運

2016年10月8日[土]~12月4日[日]

会場：南丹市日吉町郷土資料館